



ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2019年10月16日 第2402回例会 VOL. 51 No. 14

■司 会 SAA 目黒 恵一

■開会点鐘 会 長 佐藤 真吾

■斉 唱 手に手つないで

■出席報告

会員数	26名	本日の出席数	23名
本日の出席率	88.46%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

市川、柳沢、福村

■他クラブ出席者

宋、新川（地区）

■会長報告

皆さんこんにちは。先週末の台風19号ですが、残念ながら甚大な被害が出てしまいました。これまでに全国で74人が亡くなったほか、6つの県で12人が行方不明、32の都府県で221人がけがをしています。また、堤防の決壊は、7つの県を合わせて52河川、73ヶ所に上っています。台風19号が接近・通過した半日ほどの間に降った雨の量を気象庁がまとめたところ、観測史上1位を更新した地点は、東日本や東北などで120ヶ所にもものぼることがわかりました。とどまる所を知らない台風の猛威。私には、何か地球の悲鳴のようにも感じますが、皆さんはどのようにお感じでしょうか。

今回の台風19号で被害に遭われた方々に心

よりお見舞い申し上げますとともに、当クラブとしては、災害対策委員会を中心に被害状況について情報収集を行い、支援体制を整えていきたいと考えています。会員の皆様、ご協力よろしくお願い致します。

さて、10月は「地域社会の経済発展」月間です。貧困問題をターゲットにした重点分野の一つで、その基本方針として、次のように記されています。

「失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如は、貧困を引き起こす深刻な問題です。人々が健康で安全な生活を送るための手段の一つとなるのが「働くこと」であり、貧困を減らすには雇用機会の創出と収入源の確保が必要とされます。特に、女性、若者、貧困層の人びとのエンパワメント（社会における地位向上）は、持続可能な経済的・社会的発展のカギとなる要素です。雇用されているにもかかわらず、一日にわずか1ドル90セント（約220円）で暮らしている人の数は世界で8億人。飢えに苦しむ人のうち、女性と少女が占める割合は60%とされています。ロータリーは、貧困問題に持続可能な解決策をもたらすために活動しています。」

日本という地域と当クラブの活動からは馴染みの薄い分野ですが、月間テーマですのでご紹介させていただきました。

さて、今日の卓話は「創立 50 周年記念卓話」です。クラブ創立 50 周年にあたり、歴代の会長にお話しいただく企画です。第一回の今日は、第 17 代会長の関口さん、第 24 代会長の今野さん、そして第 34 代会長の兵藤さんにお話しいただきます。クラブの歴史の一端を聞く事ができると期待しております。よろしくお祈りいたします。

○地区関係

1) 地区大会について

来週末の 10 月 25 日(金)・26 日(土)に地区大会が開催されます。大会二日目の本会議で表彰がありますが、当クラブの表彰対象者を発表させていただきます。

<長寿会員> * 会員敬称略

吉原 則光 (昭和 5 年 10 月 19 日生)
二宮 登 (昭和 10 年 1 月 7 日生)
今野 丁三 (昭和 12 年 1 月 26 日生)
関口 友宏 (昭和 12 年 12 月 10 日生)
兵藤 哲夫 (昭和 14 年 5 月 8 日生)

※長寿会員最年少

< 30 年以上出席率 100% の会員 >

二宮 登 (49 年)
関口 友宏 (44 年)

<ロータリー財団寄付>

①ベネファクター

市川 慎二
北澤 正浩
佐藤 真吾

②マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

倉本 宏昭
新川 尚
今野 丁三

<米山寄付>

①米山功労者メジャードナー

太田 勝典

②米山功労者マルチプル

目黒 恵一
倉本 宏昭
新川 尚

表彰対象者の皆様、おめでとうございます。

○クラブ関係

1) 旭区誕生 50 周年記念式典・祝賀会について

いよいよ今週末に旭区誕生 50 周年記念式典が開催されます。区政功労者団体表彰受賞者として出席して参ります。

10 月 19 日(土) 10:00 ~ 11:30 旭公会堂

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜南陵ロータリークラブ

日時 10 月 31 日(休)休会

○横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 11 月 5 日(火)休会

日時 11 月 12 日(火)→移動例会

アサヒビール神奈川工場見学

* 横浜駅 13 時出発 点鐘 午後 5 時

場所 小田原鈴廣かまぼこの里

日時 11 月 19 日(火)休会

2) R 財団グローバル補助金プロジェクト募集のご案内

3) 2020-21 年度 R 財団奨学生募集の案内と推薦依頼の件

4) 2019 年 8 月吸収北部豪雨被災地支援への義援金について

○ご報告

26,000 円を 10 月 9 日に送金しました。

5) 地区より

今年度地区奉仕委員会は地区内クラブの会員が参加し奉仕活動を企画いたしました。川崎地区の会員は川崎駅から、横浜地区の会員は横浜駅からそれぞれスタートし、川崎市と横浜市にまたがる旧東海道の史跡をたどり歴史を学びながら健康づくりと街道の清掃活動を行います。皆様のご参加をお待ちしております!

「旧東海道クリーンウォーク」参加のお誘い

日時 12 月 1 日(日)集合午後 1 時

集合場所

川崎班 JR 川崎駅日航ホテル前

横浜班 横浜駅西口

ホテルキャメロットジャパン前

参加対象 ロータリアンとご家族

■災害対策委員会

五十嵐 正

気候変動と防災の講演会ご報告

先日の気候変動の防災についてのご報告をさせていただきます。当日の来場者は約 200 名。台風 15 号の千葉の被災状況を見て、来場

者の関心はとても高い印象を受けました。また、度重なる 19 号。今度は雨の恐ろしさを体験し、講演のもう気候変動は未来の話ではないと改めて実感しました。

今回は洪水の脅威を予感し、私は行政が作成した防災ハザードマップを改めて拝見し、その内容の確かさに感心し、身の回りにこんな大切な情報があることに、ボーとしてるんじゃないと怒られるところです。

先日岩沼の渡辺さんから、阿武隈川が氾濫し被災にあった丸森町に対して、クラブ内で検討する旨連絡がありました。提案がありましたら協議したいと思います。また、皆さんの中で、支援要請の案件がありましたらお知らせください。

○講演会の収支報告

会場施設使用料	33,100 円
タウンニュース掲載料	43,200 円
講演チラシ制作料	11,000 円
会員昼食代	21,000 円
雑費	5,000 円
合計	113,300 円 以上

■区民まつりについて 二宮 登

10/20(日)の区民まつりに甲冑武者行列に参加する会員の集合場所はまゆみ保育園、鶴ヶ峰公園となり、集合時間 9 時半です。

また甲冑使用料金は当日集金いたします。よろしくお願いします。

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

佐藤 真吾／①台風 19 号で被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。②創立 50 周年記念卓話第一弾、関口さん、今野さん、兵藤さん、よろしくお願い致します。

大川 伸一／①皆様、台風は大丈夫でしたでしょうか？今年はまだ終わりにして欲しいです。②本日は創立 50 周年記念卓話を楽しみにしております。

宋 謹衣／皆様が無事だそうで本当に良かったと思います。

岡田 隆／台風 19 号で被災された方々へ、お見舞い申し上げます。

田川 富男／創立 50 周年記念が始まります。まずは大先輩方の卓話からお願い致します。

倉本 宏昭／長老の皆さんの卓話、どんな話

か楽しみです。

二宮 登／兵藤さん、関口さん、今野さん、創立 50 周年記念卓話楽しみにしています。

吉原 則光／「温故知新」関口さん、今野さん、兵藤さんの卓話楽しみです。よろしくお願い致します。

二宮麻理子／本日、50 周年記念卓話よろしくお願い致します。

北澤 正浩／関口さん、今野さん、兵藤さん、卓話楽しみにしております。

安藤 公一／①関口さん、今野さん、兵藤さん、創立記念卓話宜しくお願い致します。②皆様の応援のお蔭でラグビー JAPAN は決勝トーナメントに進出する事ができました。引き続き応援宜しくお願い致します。

■創立 50 周年記念卓話

○関口 友宏会員



当クラブは、来年 1 月 13 日を以て創立 50 周年を迎えます。又、我が国に最初にロータリークラブ（東京 RC）が出来て、100 周年となる記念すべき年を迎えます。

26 名のチャーターメンバーも今や二宮登さんただお一人、これからも元気でご活躍頂きたいと思います。

私は昭和 49 年（1974 年）、36 歳の時に入会して、いつの間にか 45 年が経ちました。健康で皆出席が続けられることに感謝しています。

入会の動機は、何とか商売も軌道に乗り、地域の異業種の人たちとの交流に魅力を感じたからです。誰かに勧められたのではなく、自ら志願しました。紹介者になって頂いたのは、当時横浜銀行鶴ヶ峰支店長の出縄さんでした。

入会時の会長は安藤さん（公一会員の父）、

幹事は安井さんという万騎が原の歯科医でしたが、お二人とも既に故人となってしまいました。

当時は、ロータリーの原理主義者で教祖的な存在だった阿部さんという方が権勢を奮い、何となくギクシャクした雰囲気でした。新年の最初の例会に会長・幹事が揃って欠席して、抵抗していたのを覚えています。最近クラブの運営も自主性が尊重され、当時とは隔世の感があります。

最近、会員の減少が問題になっています。特に、郊外型クラブはオーナー経営者が多く、高齢化と後継者難が影響してか、その傾向があるようです。

これから始まる企業数の減少を考えると、ますます増強が難しくなります。会長のリーダーシップのもと、創立50周年を発展の動機付けにしたいものです。

因みに、1991年北沢（正浩会員の父）年度では、当クラブも過去最大66名の会員を擁していた時もあったのです。

さて、10周年毎の記念事業と祝宴会場は、
<10周年>

大池子供自然公園へ日時計の贈呈

・鶴ヶ峰幼稚園講堂

<20周年>

区民文化センターへ車椅子2台の贈呈

・ホテルキャメロットジャパン

<30周年>

横浜動物園ズーラシアへ

アメリカハナミズキ4本の植樹

・横浜ベイシェラトンホテル

<40周年>

旭区史跡、猫塚の整備

・ホテルキャメロットジャパン

<50周年>

横浜動物園の森公園里山ガーデンへ
時計塔の贈呈

・横浜ベイシェラトンホテル（予定）でした。

里山ガーデンは、横浜ズーラシアに隣接する場所で、「横浜動物の森公園」として整備が進められる予定地の一部です。2017年に開催された「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の会場として整備された後、春と秋の年2回、

期間限定で無料公開されています。園内の大花壇は、市内最大級約1万㎡。ご家族とは是非、寄贈した時計塔の確認を兼ねてご見学下さい。

旭区は帷子川もあり、自然環境に恵まれています。将来、条件が整えば、鮎の稚魚の放流など、やってみたいものです。

最後にロータリーでの思い出ですが、私が17代会長の時、二宮登さんのバックアップのもと、「ロータリー絵画展示即売会」をやったことです。コロンビアで起きた大震災へのチャリティです。場所はオープンしたばかりの横浜そごうが、無償でフロアを提供してくれました。当日はコロンビア大使をはじめ、時のガバナー上野良一さん（故人）、パストガバナーの上野豊さん（故人 横浜商工会議所会頭）のご臨席もあり、その模様はNHKで放映されました。多くのロータリアンから無償で作品の提供があり、売上金は全てコロンビア大使館に寄付し、後にそのお礼にと、大使館でのディナーに招待され、大使も同席されたのには感激しました。

ロータリーは、結束すると大きな成果を上げられることを知りました。

○今野 丁三会員



1) 横浜市の分区について

昭和2年10月1日

鶴見区、中区、神奈川区、保土ヶ谷区、
磯子区誕生（以後昭和43年まで省略）

昭和44年10月1日

南区から港南区が、保土ヶ谷区から旭区が、
港北区から緑区が、
戸塚区から瀬谷区が分区

昭和61年11月3日

戸塚区より栄区、泉区が分区

平成6年11月6日

緑区より青葉区、都筑区が分区

2) 旭ロータリークラブの誕生

保土ヶ谷 RC → 旭 RC → 10年後鶴峰 RC が誕生
(その後、解散) 設立 S45. 1. 13 (1970)

* 私の入会 S47. 3. 8 (1972年)

旭 RC 設立より2年2ヶ月後

3) 私の旭 RC への入会

分区により旭区が誕生し、旭 RC の設立が計画された時に保土ヶ谷 RC の小杉さんの推薦で、福井さん(保土ヶ谷 RC より移籍・チャーターメンバー)が私の事務所に入会を薦めに来ましたが、独立開業してまだ2年なので、もう2年待つて欲しいとご辞退した。しかし2年後に入会することになってしまった。

小杉さんは保土ヶ谷の重鎮です。今度の地区大会で皆出席53年ということで表彰されるはずです。

福井さんは毎年数回の海外旅行、RCの世界大会、旅先でのメーキャップと、RCは人生の一部であったようでした。また、私は何回か福井さんのお宅に呼ばれ色々なお話をさせて頂いたが、帰りに「地租」を頂いて来た。今でいう土地の権利書です。

4) RC 入会後の状況の一端をお話ししますと

①ルールはけっこう細かく規定されていたようです。出席率は、皆さん100%を目指し努力したものです。(私も10年近く皆出席だったと思います) 休むと先輩より TEL があり、メーキャップを忘れないようにと注意された。私が不在で妻が TEL を受けると RC の事を大分指導されたようです。

柔道のルールだと減点負けですね。

(当時のメーキャップは例会日前後1週間づつ可能だった)

②諸行事への参加は当然ながら、出来るだけ多く参加するようすすめられた。

地区行事への出席もけっこう厳しかった。

③各部の事例の2~3話しますと

・週報担当

例会時の様子を細かく記録したものだ

(今でもわりと詳細に表現されている)

卓話では出来るだけ忠実に週報に掲載した。

特に外部の卓話者に大分気を使ったものだ。

私の経験から、例を話しますと…映画監督の淀川長治が1時間以上早口で講演したものを記事にするのに、週報用原稿を作るのに30時間、30ページだった。

(今は昔の物語です)

・社会奉仕

老人会、中学生有志とのゲートボール大会を開催した。初めての経験で、一見簡単そうだが、打つ・守る・走る、なかなか思うようにいかない。でも、楽しかったのでまたやりたかったが、その機会は残念ながら来なかった。

・奨学生によるサックスホーンの演奏会、米山記念奨学館見学、ビール工場の見学など思い出します。

・IMの担当

2011-12年度に第4・5グループで旭がIMを担当することになり、当時のガバナー補佐が関口さん、会長は斎藤さん、そしてIMの実行役が私ということであった。IMのテーマをどうするかという時、青少年関連で考えようという案があったが、3.11の震災による被害を話題に取り入れたらという意見が出て、結果的にテーマは「東日本大震災から1ねんを経て、震災が問いかけるものとは」となった。

「日時」2012年2月4日(土)午後1時30分開会

「場所」鶴見区民センターサルビアホール

「講演」被災地ロータリアン

盛岡北 RC 田口絢子パスト会長

岩沼 RC 南館秀雄会長、渡辺真多幹事

防災システム研究所所長 山村武彦氏

山村氏プロフィール

学生時代に遭遇した新潟地震でのボランティア活動を契機に研究所を設立。現場主義を掲げ実に150か所以上の災害現地調査、現在では数えきれないと思う数を実施されています。実践的防災危機管理対策の第一人者で、テレビ出演しており、講演依頼で忙しいと思います。

・講演の主な内容

まずは自分の家族を守り、加えて「近助の精神を持つ」住まいの耐震化、初期消火、食糧や防災グッズを十分備蓄することが重要

・支援金の贈呈

盛岡北 RC 岩沼 RC を通じて被災地への支援金の贈呈を行った。

①岩沼 RC との交流のきっかけは

当時幹事だった千葉和裕さんに被災地ロータリアンと IM で震災を取り上げるについて被災地の RC と接触したいからとお願いした結果、岩沼 RC ということになり、いまだに交流が続いております。

②盛岡北 RC の田口絢子さんに講演を依頼するきっかけは岩沼 RC へ初めて訪問した時、たまたま田口さんが卓話でいらして、そのお話を興味深く聞かせて頂いた。田口さんがお帰りになるのを追いかけて旭 RC の講師としてきていただけないかとお願いしたら快く引き受けて下さいました。

③地区内の広報には地区内クラブへのキャラバン隊の編成、12 年 1 月のチャリコンには IM の講演会に参加を呼びかけるなど会員のご協力を頂きありがとうございました。

④ IM の担当は 10 年に一度くらいですが、50 年に一度くらい回ってくる地区協も旭 RC が担当（実行委員長五十嵐さん）することになり、1 年に二つの行事を実行することになり超特賞を当てたものだ…。

○兵藤 哲夫会員



旭ロータリークラブを手伝ってくれた二人の女性、一人目は寺岡洋子さんでした。当初、会報づくりは大変苦勞なものでした。この間のことは 40 周年の歩み、安藤達雄会員が記しています。彼女は二俣川小学校 PTA の書記をしていました。コミュニケーション能力が高く、何をさせても器用な方でした。私は会員から会報作りのわずれわしさを解放させるために彼女を口説きました。毎週私と会え

るイケメンな会員がいっぱいいる。そして弁当もつく。彼女は毎週例会に来てくださりました。会報報告のことばかりでなく、細々と会場のことまで働いてくれました。大成功でした。二人目は今の事務職員佐藤聖子さんの母親、平野けい子さんです。私の隣の奥様でした。きれいで奥ゆかしく、そして実力も兼ね備えている女性です。ご主人は大手銀行マンです。良き家庭を築いていました。今までの事務職員は 2～3 年で退職していました。事務局が継続していないと一年交代の役員では支障が生じます。その点平野けい子さんが力をかけていただき深く感謝しています。聖子さんがあなたの後を継いでしっかりやってくれています。ありがとうございます。三十年の歩みにこの記事が載っています。

○平野けい子さんの話

創立 30 周年心よりお祝い申し上げます。今更ながら時の流れの早さを痛感しております。全く無知な一専業主婦が程よい緊張感と刺激を保ちつつ事務局のお手伝いとして 20 年を過ごしてまいりました。ありがとうございます。これからも心温まる和やかな雰囲気でも会員の皆様がロータリークラブを楽しめるようにと記しています。

又、これに対し福井光治会員が次のように記しています。

我が旭 RC の事務員として勤続 20 余年の長期に及び、この間休むことなく勉勵勤務に以って他に比類を見ず、会員は勿論、来客に対し温顔に接す。大和撫子の最たる婦人である。我が旭 RC が他クラブに比して遜色無きは会員諸君の力なるも、彼女の陰の力の大意に有るを知らねばならぬ。我等会員一同は彼女の努力に感謝し、今後も永く勤務されん事を切望する、と記しています。

けい子さんから聖子さんにバトンを受けとって、立派に職務をこなしていることを紹介者として嬉しく思います。

■次週の卓話

11/6 (水) R 財団フォーラム 新川 尚会員
イニシエーションスピーチ

岡田 隆会員
週報担当 田川 富男